

■スペイン：Iberdrola、EV充電の新たなシステム開発のための技術を公募

エネルギー情報誌は2020年2月5日、スペインの電力会社 Iberdrola が EV 充電システムを新たに開発するため、スタートアップ企業などへ協力を呼び掛けたと報じた。同社は電気事業で新たなアイデアを募集するための Perseo と呼ばれるプログラムを実施しており、7,000 万ユーロ (約 84 億円) を投資して主に電化や脱炭素に関する技術開発を行っている。今回、新たに募集するのは EV 充電に関するもの。現在、多くの EV 充電は夜間に道路に設置された設備で行われており、EV 所有者は充電設備を保有していない。一方で個人が保有する充電設備の利用は所有者に限定され、また勤務先や出先で充電を行うことは容易ではない。Iberdrola は EV 充電設備を効率的に使用するため、充電設備を広く共有しながら管理することを可能とするソフトウェアの開発を目指している。